

平成28年11月1日から平成29年4月30日まで

Vol.
29「リゾート」事業、中国展開と、新規事業の
創出・拡大に果敢に挑戦していきます。

Q 第32期上期の業績・取り組みを総括してください。

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの事業に多大なるご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

第32期上期はホーム介護事業、在宅介護事業を中心に業績を伸ばし、グループ全体で増収増益を達成しました。

力を注いだ広報活動においては、グループ各社にPR担当者を置き、自社ウェブサイトでの動画配信などを通じ、グループを挙げてブランディング、PR活動を展開した結果が、知名度や株価の向上となって実を結びつつあります。

ホーム介護事業においては、広告宣伝に加え、営業力強化が入居率の引き上げ、売上の向上につながりました。在宅介護事業では、神戸市、京都府長岡京市、兵庫県尼崎市、大阪市など関西エリアに新たな拠点をオープンするとともに、中部圏への事業展開も積極的に行い、売上を伸ばしています。

また調剤薬局事業においても新たに一般用医薬品の販売を開始するなど事業拡大を進めました。

一方リゾート事業においては、2016年秋に北海道と大分県に開業した会員制リゾート「ヒルズテラス函館」、「由布院別邸」の新規会員獲得にやや時間を要しています。営業を強化するとともに、ビジター宿泊プランの販売などを行い、中長期的な視点で会員数の増加を図っています。その他海外事業においては、中国でいよいよ本格的に事業が進み出しました。

ロングライフホールディング株式会社
代表取締役社長

遠るまで



～ 経営の基本理念 ～

私たちは「ロングライフはこんなことまでしてくれるのか!」
と世界中のお客様を笑顔にします。

ヒルズテラス函館



人生をもっと楽しく!もっと素適に!

ロングライフホールディング株式会社



証券コード：4355

Q 第32期下期の取り組み計画を教えてください。

下期も引き続き計画達成に向けて着実に事業拡大を進めます。ホーム介護事業においては、大阪府に建設中の「ロングライフタウン寝屋川公園」の下期中の開業を目指すとともに、首都圏に4ヶ所目となる「ロングライフ宮崎台」の建設を進めます。既存の有料老人ホームのイメージを覆す斬新なコンセプトときめ細やかなサービスで、他社との圧倒的な差別化を図ります。また在宅介護事業、福祉用具事業においても新拠点の拡充、営業エリアの拡大に取り組みます。さらにリゾート事業においては、本年度中に沖縄県の「コーラルテラス石垣島」、神奈川県「箱根別邸」をオープンする計画です。すでに稼働している2施設も含め、新聞などによる広告宣伝の他、営業を強化し、会員の獲得に注力します。

こうした事業・サービスの拡充に欠かせないのが優秀な人材の確保と育成です。とりわけ1年以内の早期離職を防ぐため、2017年度の新社員を対象に入社後1ヵ月で二泊三日の宿泊研修を実施し、事業への理解や帰属意識を育む機会を設けました。加えて1年目からジョブローテーションを実施し、早い段階で本人および当社が適性を見極めることで定着を図っています。

Q 海外事業、中でも中国での事業の進捗よく聞かせてください。

今後世界でも高齢化が進むことを視野に入れ、中国、インドネシアを筆頭に海外展開を推進しています。中でも中国の高齢者人口は2050年には4億5千万人に達すると予測されており、介護に関わる市場規模はますます拡大すると考えられます。当社グループはかねてより中国から視察を受け入れる

など動向やニーズを把握し、他に先駆けて中国で事業に取り組んできましたが、2016年1月の合併会社・山東新華錦長生養老運営有限公司設立を機に、有料老人ホーム事業をいよいよ本格化させます。

【北村副社長コメント】2012年に青島市で開業した有料老人ホーム「長楽居」は現在、稼働率100%を達成し、順調な運営を続けています。世界各国から同業者が参入する中で当社グループの事業方針は、施設のみならず、長年日本で培ったホーム介護事業の運営ノウハウ、教育体制、そしてブランドといったソフトを提供することです。当社グループが日本で実践する「質の高いサービス」をそのまま輸出し、中国でも確かなブランドを築いたことが、他に先んじる強みとなっています。「Made in Japan」のブランド力が注目を集める今の機を逃さず、さらに積極的に事業の拡大を進めていくつもりです。

Q 中長期的な計画を聞かせてください。

今後も他とは一線を画する独自のホーム介護事業、在宅介護事業で事業拡大を進めるとともに、リゾート事業、海外事業など新たな事業の創出・成長に果敢に取り組めます。当社グループの経営理念は「世界に通じる」と信じ、「セカンドライフの総合プロデュース企業」としてさらに進化していきます。

株主の皆様におかれましては、今後もなお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役副社長
北村 政美

代表取締役社長
遠藤 正一



「施設と介護」の枠を越えた高級有料老人ホーム

立地・お客さまのニーズに応じ、セカンドライフを満喫できるホームを展開

ロングライフグループは、従来の「施設と介護」という考えの枠を越えた革新的なコンセプトで、これまでにない高級有料老人ホームを展開しています。

リゾートに滞在するように生活を楽しむホームや、便利な都市生活を満喫できるホームなど、立地やお客さまのニーズに応じた新ホームを次々と創造。

現在、「ロングライフタウン 寝屋川公園 フィレンツェの丘」および、「ロングライフ宮崎台」の建設を進めています。

ロングライフタウン 寝屋川公園 フィレンツェの丘

「フィレンツェの街」で楽しむセカンドライフ

大阪府寝屋川市にある総面積9,000㎡の敷地に、フィレンツェの街並みを彷彿とさせるレンガ造りのセンターハウスやユニット棟が点在。レストランやショッピングモール、各棟へは徒歩やカートで移動するなど、活気にあふれた「街」で生き生きとセカンドライフを楽しんでいただけます。

子ども、孫、あらゆる人が集う開かれた施設を目指して

目指しているのは、子どもや孫をはじめあらゆる人が集う開かれたコミュニティ。大きな暖炉をしつらえたダイニングと街を一望できるデッキテラスを備えたレストラン、カフェや花屋、ケーキショップなどが並びフィレンツェ風ショッピングモール(予定)には一般のお客さまもお入りいただけます。



ロングライフ宮崎台

自由で便利な都市生活と安らぎを提供

「ロングライフ宮崎台」は、神奈川県川崎市、駅から徒歩5分以内の立地に立つ都市型高級有料老人ホームとして、2018年春の開業を予定しています。外壁や内装のタイルにまでこだわった建物、80~100㎡とゆとりのある居室で、これまでと変わらない便利で自由な都市生活とともに、質の高い身体ケアとサービスで安心と安らぎを提供します。



TOPICS 1 訪問介護のニーズに応えるため 新拠点を続々開設

エルケア株式会社では、ますます必要とされる在宅介護事業を拡大するため、拠点の拡充を進めています。2017年4月1日、関西エリアの新たな拠点として「長岡京ケアプランセンター」、「塚口訪問歯科サポートセンター」を開設しました。また「中崎ケアセンター」と「都島毛馬ケアセンター」を統合して「長柄ケアセンター」に、「都島毛馬ケアプランセンター」を「長柄ケアプランセンター」に改称しました。続く5月1日には神戸市に「鈴蘭台ケアセンター」を開設しました。地域と緊密に連携しながらお客様にきめ細やかなサービスを提供していきます。

長岡京ケアプランセンター

長岡京市馬場1-1-41 ハイツハーベスト102
TEL:075-957-6675 ※長岡京ケアセンターと併設

塚口訪問歯科サポートセンター

尼崎市塚口本町2-2-20 ベアコート塚口
TEL:06-6422-1755 ※塚口ケアセンターと併設

長柄ケアセンター／長柄ケアプランセンター

大阪市北区長柄東2-8-36 淀川リバーサイド・ビーネ
TEL:06-6556-1288(長柄ケアセンター)／06-7688-5078(長柄ケアプランセンター)

鈴蘭台ケアセンター

神戸市北区鈴蘭台東町1-5-10 アルテ鈴蘭台203
TEL:078-591-2077

TOPICS 2 ロングライフリゾートの ビジター宿泊プランの販売を開始

連結子会社であるロングライフリゾート株式会社では、2016年から会員制リゾート「ヒルズテラス函館」、「ロングライフリゾート由布院別邸」を展開しています。両リゾートの会員拡大を目指し、2017年3月、会員権の購入に関心を持つ方々を対象にビジター宿泊プランの販売を開始しました。それに伴い、宿泊予約サイト「一休.com」から手軽に予約できるサービスも開始しました。



TOPICS 3 「あおぞら薬局」で 一般用医薬品の販売を開始

連結子会社であるロングライフファーマシー株式会社は、「地域に密着したかかりつけ薬局」をモットーに、これまで関西エリアに4店舗「あおぞら薬局」を展開してきました。「あおぞら薬局」では、2017年2月から調剤薬に加えて一般用医薬品(OCT医薬品)の販売を開始しました。さらに5月8日には、大阪府豊中市に新たに5店舗目を開設しました。処方箋業務の他、高齢者施設への服薬指導、服薬管理の訪問サービスなど薬に関するサポートをトータルに提供しています。



あおぞら薬局 豊中店
大阪府豊中市本町2-1-3
TEL:06-4866-5324

TOPICS 4 従業員の家族が参加する恒例の 「ファミリーウィーク」を開催

ロングライフグループでは、ワークライフバランス推進の一環として、従業員の家族に会社への理解や仕事への関心を深めてもらうイベント「ファミリーウィーク」を開催しています。2017年は3月29日に開催。会社の受付業務や当社WEBサイトの動画ニュースのキャスターに挑戦したり、グループ会社が提供する電動車いす「WHILL」に試乗するなど従業員の家族に楽しみながら職場や業務を体験してもらいました。



私たちがご紹介します。ロングライフの事業

ロングライフグループの各事業について、社員をご紹介します。

Vol.5 在宅介護事業

心配りを忘れずに、お客様にとって 何でも話せる身近な存在でありたい

エルケア株式会社は、「ご自宅に居ながらご自分らしく暮らしていただくこと」をモットーに、訪問介護や訪問入浴、デイサービスなど多様なサービスを提供しています。その一つ「本庄東デイサービス」は定員24名の中規模のデイサービスセンターです。私は生活相談員としてケアプランに基づいてお客様の介護計画書を作成するとともに、入浴や食事の介助、アクティビティのサポートなどを行っています。

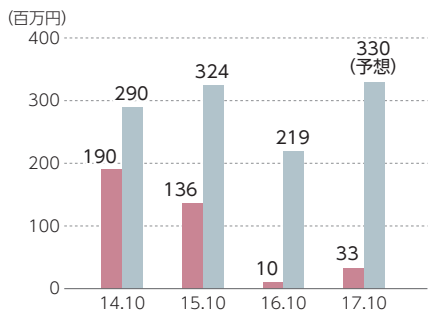
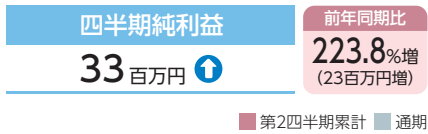
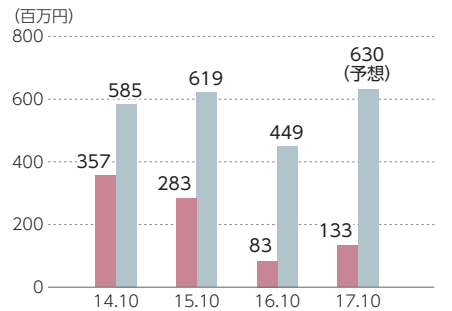
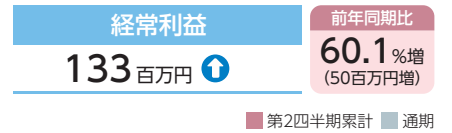
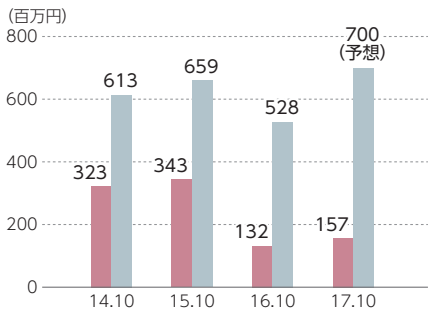
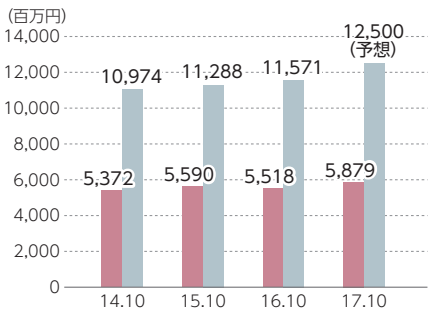
ふだん人と接したり、身体を動かす機会の少ないお客様にとって当センターは地域のコミュニティのような役割も果たしています。そのため大切にしているのは、お客様とのコミュニケーション。一人ひとりとお話をしながら表情などにも気を配り、小さな不調や変化にも気づくよう心がけています。また日々の体操やレクリエーションの他、外部

エルケア株式会社
本庄東デイサービスセンター
田中 佑采

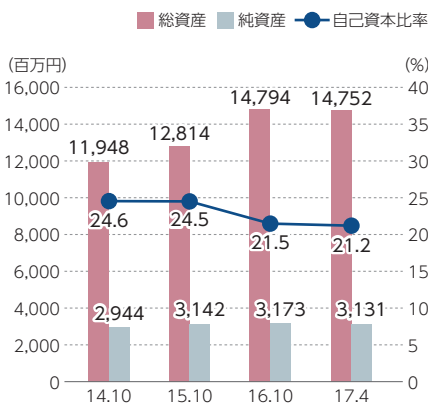


から講師を招いてのダンス、おすしや天ぷらのケータリングサービスなど、お客様に楽しんでいただくためのアクティビティも企画します。そうした活動に消極的なお客様にどんな言葉をかけたら「参加したい」と思っただけなのか、またどんなイベントなら楽しんでいただけたかと悩むこともあります。課題にぶつかった時は、他の生活相談員やスタッフ、外部のケアマネージャーや看護師などと連携し、チームでお客様をサポートしています。入浴や食事の介助だけでなく、一緒に歩く際に手を添えるなど些細なことにも「ありがとう」と感謝されたり、笑顔で「佑ちゃん」と呼ばれた時などは心を許してくださっていると実感し、嬉しいです。お客様にとって何でも話せる身近な存在でありたいというも思っています。

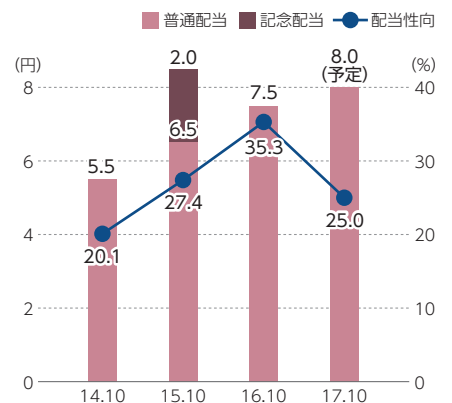
財務ハイライト



総資産・純資産・自己資本比率



1株当たり配当・配当性向



POINT 1 売上高

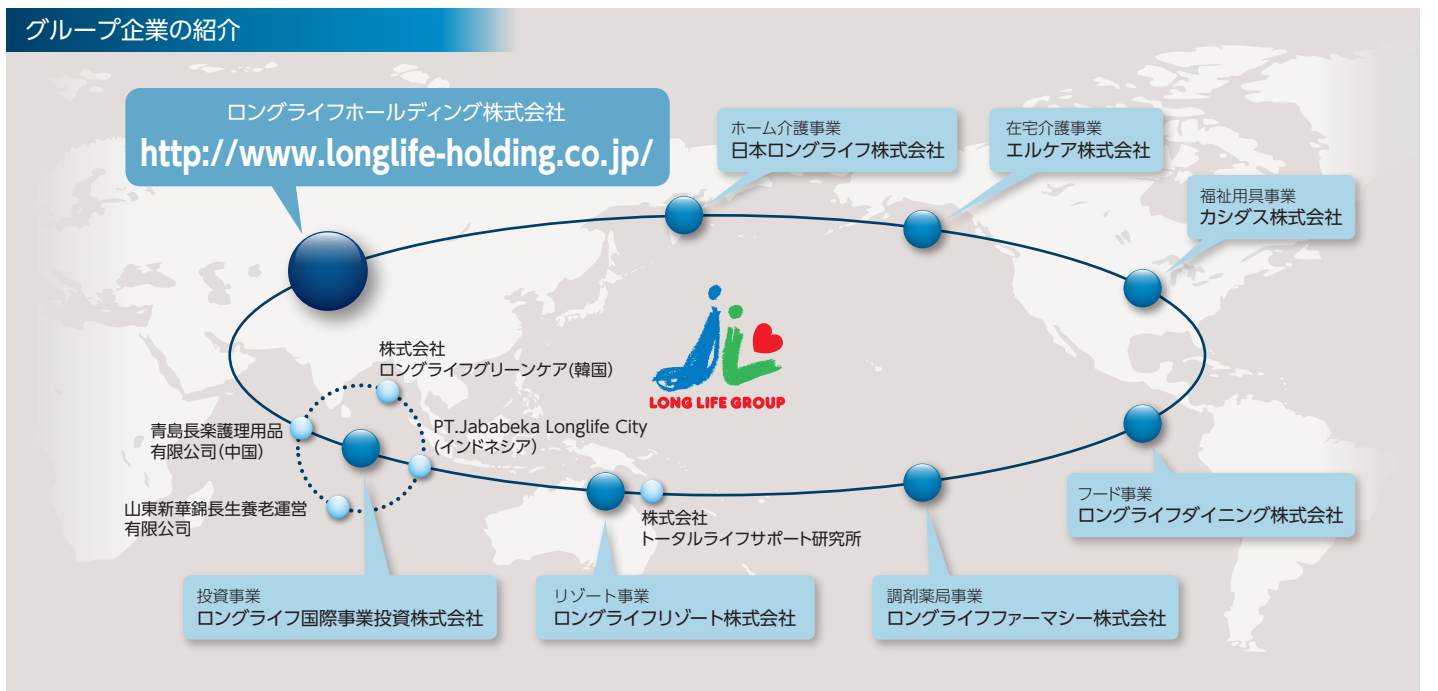
主要事業であるホーム介護事業、在宅介護事業、福祉用具事業において、広告宣伝を含めた営業を強化した結果、順調に顧客数が増加したことにより、売上高は5,879百万円となり、前年同期比で6.5%増の360百万円増加しております。

POINT 2 営業利益、経常利益、四半期純利益

リゾート事業の新規立ち上げや、在宅介護事業の人員増強による人件費の増加はあったものの、広告宣伝費等の経費削減により、営業利益は前年同期比18.7%増の157百万円、経常利益は60.1%増の133百万円、四半期純利益は223.8%増の33百万円となりました。

POINT 3 総資産

総資産14,752百万円の内訳は、流動資産5,423百万円、固定資産9,328百万円であります。固定資産のうち、有形固定資産は8,436百万円であり、2016年10月末と比較して594百万円増加しました。主な要因は、新ホームの「ロングライフタウン寝屋川公園」、石垣島と箱根においてリゾートホテルの建設を進めていることによります。



会社概要

会社概要 (平成29年4月30日現在)

商号 ロングライフホールディング株式会社
大阪本社 〒530-0015
大阪市北区中崎西二丁目4番12号
梅田センタービル25階
東京本社 〒103-0022
東京都中央区日本橋室町四丁目3番18号
東京建物室町ビル3階
代表者 代表取締役社長 遠藤 正一
設立 1986年9月(昭和61年9月)
資本金 1億円
事業内容 ロングライフグループの経営管理並びに
それに付帯する業務

お客様相談室…… **0120-550-294**
(ホーム見学受付)

役員 (平成29年4月30日現在)

代表取締役社長 遠藤 正一
代表取締役副社長 北村 政美
専務取締役 小嶋(桜井) ひろみ
常務取締役 瀧村 明泰
取締役 田中 嘉彦
取締役 倉智 英吉
常勤監査役 小山 宗重
監査役 富田 英孝
監査役 持田 明広
常務執行役員 松山 嘉之

顧問 (平成29年4月30日現在)

特別顧問 生田 正治 (日本郵政公社初代総裁/株式会社商船三井元会長)
顧問 今村 洋二 (前関西医科大学附属枚方病院院長/柏友会梅葉病院院長)

株式情報

株式の状況 (平成29年4月30日現在)

発行可能株式総数 25,200,000株
発行済株式の総数(自己株式955,605株を含む) 11,190,400株
株主数 8,341名

大株主 (上位10名)

(平成29年4月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
遠藤 正一	1,466,600	14.33
北村 政美	1,283,500	12.54
ロングライフ総研株式会社	1,105,600	10.80
ロングライフ取引先持株会	361,100	3.52
ロングライフホールディング従業員持株会	209,100	2.04
株式会社関西アーバン銀行	200,000	1.95
株式会社SBI証券	169,000	1.65
ロングライフホールディング役員持株会	144,100	1.40
株式会社紀陽銀行	100,000	0.97
住友生命保険相互会社	100,000	0.97

(注) 持株比率は自己株式数(955,605)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年11月1日から翌年10月31日まで

定時株主総会 毎年1月

基準日 定時株主総会 毎年10月31日
期末配当 毎年10月31日
中間配当を行う場合 毎年4月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 (お問い合わせ先) 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎ 0120-094-777 (通話料無料)

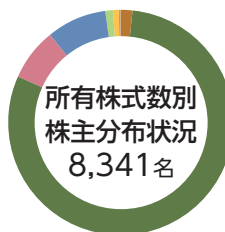
公告方法 電子公告 <http://www.longlife-holding.co.jp/>
やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載
いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所「JASDAQ」

株主分布状況 (平成29年4月30日現在)



個人・その他	8,246名	98.87%
自己名義株式	1名	0.01%
金融機関	6名	0.07%
金融商品取引業者	17名	0.20%
その他の法人	46名	0.55%
外国法人等	25名	0.30%



1単元未満	147名	1.77%
1単元以上	6,672名	79.99%
5単元以上	619名	7.42%
10単元以上	729名	8.74%
50単元以上	82名	0.98%
100単元以上	70名	0.84%
500単元以上	11名	0.13%
1,000単元以上	7名	0.08%
5,000単元以上	4名	0.05%

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

WEB

IR・投資家情報ページ

<http://www.longlife-holding.co.jp/ir/>



UD FONT